

単位数	1	学科・学年・学級	普通科・2学年 全組
教科書	現代高等保健体育(大修館)	副教材等	現代高等保健体育ノート(大修館)

1 学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	生涯を通じる健康	1 ライフステージと健康	<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージと健康との関連を学習し、活用できる社会からの支援について学習します。 思春期における体の変化や心の発達にかかわって起こる問題について学習します。 性意識の男女や個人の差を学びます。また、性情報が性行動の選択に影響を及ぼす可能性について学習します。 妊娠や出産の過程における健康問題について学習します。また、活用することができるサービスについても学びます。 	定期考査の他、項目ごとの確認小テスト、研究レポート、保健ノートの内容など、観点別に評価する。
			2 思春期と健康		
			3 性意識と性行動の選択		
			4 妊娠・出産と健康		
	5		5 避妊法と人工妊娠中絶	<ul style="list-style-type: none"> 家族計画の意義と適切な避妊法について学習します。また、人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について学びます。 心身の発達と結婚生活との関係を学習します。結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動があることを学びます。 加齢にともなう心身の変化について学び、高齢社会に必要な社会的な取り組みについて例をあげて説明することができるようにします。 	
			6 結婚生活と健康		
			7 中高年期と健康		
第2学期	9		8 働くことと健康	<ul style="list-style-type: none"> 働くことの意義と健康とのかかわりを学習し、働き方や働く人の健康問題の変化について学びます。 労働災害の種類とその原因について学び、その防止方法を説明できるようにします。 職場がおこなう健康に関する取組について学習します。 大気汚染の原因と健康への影響を学び、地球規模の健康問題について説明できるように学習します。 	定期考査の他、項目ごとの確認小テスト、研究レポート、保健ノートの内容など、観点別に評価する。
			9 労働災害と健康		
			10 健康的な職業生活		
			1 大気汚染と健康		
	10		2 水質汚濁、土壌汚染と健康	<ul style="list-style-type: none"> 水質汚濁、土壌汚染の原因と健康影響を学びます。また、複合的な環境汚染について学習します。 環境汚染による健康被害を防ぐ方法を学習します。 ごみの処理の現状やその課題について学習します。また、上下水道のしくみについても学びます。 食品の安全性と健康のかかわりについて学習し、現代の課題について説明できるようにします。 食品の安全性を確保するための役割について学習します。 	
			3 環境と健康にかかわる対策		
			4 ごみの処理と上下水道の整備		
11		5 食品の安全性			
		6 食品衛生にかかわる活動			
第3学期	1		7 保健サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> 保健行政の役割について学習します。また、保健サービスの活用について学びます。 医療保険のしくみについて学習をします。 医薬品の正しい使用と安全性を確保する取り組みについて学習します。 国際機関や民間機関などの保健活動や、行政機関による社会的対策について学習します。 	定期考査の他、項目ごとの確認小テスト、研究レポート、保健ノートの内容など、観点別に評価する。
			8 医療サービスとその活用		
			9 医薬品の制度とその活用		
2			10 さまざまな保健活動や社会的対策		
			11 健康に関する環境づくりと社会参加		

3 評価の観点

知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けようとしている。
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えようとしている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養おうとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

- ・単位数の少ない科目です。出席状況が評価に大きく影響します。欠席をしないように注意しましょう。
- ・定期考査は、学期末・学年末のみとなります。計画的に学習しましょう。
- ・レポート、ノート等提出物などの取り組みが大切です。普段からの積み重ねを怠らないようにしましょう。